

1 事業概要

		課名	選挙管理委員会事務局	事業No.	56
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			公職選挙法 政治資金規正法	
事業目的		対象	市民（有権者）		
		意図	市民一人ひとりが一票の重みを認識し、豊かな政治意識を備え、主権者としての自覚をもって進んで投票するとともに、明るい選挙の実現と投票率の向上を図る。		

2 事業内容

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	<p>明るい選挙推進協議会と連携しながら、市民の政治意識や選挙に対する関心の向上を図り、選挙が公正かつ適正に行われるよう中立的な情報提供や啓発活動を実施しました。</p> <p>また、将来を担う若年層向けの啓発活動として、学校への主権者教育資料の配布や投票箱の貸し出し、明るい選挙啓発ポスターコンクール、高校での出前講座や模擬選挙、新有権者宛ハズデーカードによる選挙啓発などを実施しました。</p>	<p>新有権者に対する啓発 78</p> <p>明るい選挙啓発ポスターコンクール 95</p> <p>新成人に対する啓発 30</p> <p>明るい選挙啓発研修会 81</p> <p>選挙啓発事業補助金 5</p> <p>選挙啓発資料作成・配布 210</p> <p>その他の経費 14</p>	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	小中学生の明るい選挙啓発ポスター応募数	点	600	392	500	639	580	533		
	短大生の明るい選挙推進協議会活動の参加者数	人	10	7	10	8	10	10		
	高校生・短大生への選挙啓発回数	回	5	6	5	30	5	30		
	一般有権者に向けた明るい選挙啓発回数	回	60	44	60	54	60	49		
	選挙時における選挙啓発回数	回	20	41	20	45	20	63		

1年度決算(千円)	予算額	582	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	513									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	513									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	4	2	10	1	582	513	選挙啓発費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	4月の県議選における飯田市の投票率は56.07%で前回を6.06ポイント上回りましたが、7月の参院選においては55.65%と前回から8.2ポイント下回る結果となりました。投票率の動向は選挙時の政治情勢等様々な要因で変わってきますが、10代～20代の若年層の投票率は全国的に低い傾向にあり、引き続き若年層の政治や選挙への関心を高めていく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	選挙に関する意識啓発では、平時における啓発活動と選挙時の啓発活動を繰り返し実施していく必要があります。特に、将来を担う若者の政治や選挙への関心を高めるためには、高校生・短大生はもちろん、小中学生のころから政治や選挙について考える機会を持てるような主権者教育の取り組みが必要だと考えます。
次年度に向けての取り組み	明るい選挙推進協議会と連携しながら、あらゆる機会に、市民の政治や選挙に関する関心の向上を図る活動を行います。特に、将来を担う若年層に対する主権者教育として、高校生・短大生向けには選挙出前授業や模擬投票を、小中学生向けには、選挙に関する資料提供や、選挙啓発ポスターの募集、投票箱等の貸し出しを行います。